

市町村 処理欄	台帳	新年	
------------	----	----	--

# 給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

市 町 村 長 様  
平成 年 月 日 提出

異動日の翌月の10日までが提出期限となっています。

指定番号

給与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地・名称	〒	連絡先		給与 所得 者	受給者 番号	氏 名 (生年月日)	旧 姓 ( )	
			係						住所
			氏 名						
TEL		異動後の住所							

(ア) 特別徴収税額 (年 税 額)	(イ) 徴 収 済 額	(ウ) 未 徴 収 税 額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴 収税額の徴収	退職時までの 給与支払額
円	月から 月まで	円		1. 退職 2. 転勤(職) 3. 休職 4. 長期欠勤 5. 死 6.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (理 由)	円 控除社会 保険料額 円

◎ 退職等により徴収できなくなった残税額は  
一括徴収をし、下の欄に記入して下さい。

一括徴収申出日	一括徴収税額 (左記(ウ)と同額)
年 月 日	円

一括徴収した税額は 月分で納入します。	異動者印
------------------------	------

・退職者の未徴収税額について  
1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額については、退職時に一括徴収することが義務づけられています  
なお、それ以外の方に退職された方についても、本人に了解を得て、なるべく一括徴収の方法で納入して下さるよう、お願いいたします。

6月分	
7月分以降	

◎ 転勤等による特別徴収異動届書 ( 転勤先の事業所を経由して、市町村長あて  
送付して下さい。(左欄外参照) )

上記の者に係る 月割額 円を 月分から 徴収し、納入します。	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所 在 地 ・ 名 称	〒	指定番号
				個人番号
				連 係
				氏 名
				先 TEL

特別徴収異動連絡書 (届出者は記入しないで下さい。)

指定番号	個人番号	地区	世 帯	個人コード	徴収月	異動事由	更正月	転 勤 ( 職 ) 後		切替月
								指定番号	個人番号	

退職時までの給与支払額	控除社会保険料額
-------------	----------

異 動  
処 理 月

※「受給者番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入して下さい。  
※ 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、  
新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事柄を記入し、一月一日現在の  
住所(課税地)の市町村長に送付して下さい。

# 村県民税特別徴収への切替申請書

新規の場合は○で囲んでください

平成 年 月 日	給与支払者	所在地	特別徴収義務者 指 定 番 号		*新規
玉川村長様		名 称	担当者連絡先	所属部署	
		代表者名		氏 名	
		職氏名印		電話番号	
		印			

下記の者について普通徴収から特別徴収に切り替えてください。

記入のない場合は当方で付番します

切替月	フリガナ		住 所	受給者番号	年税額(円)	既納入額(円)	特別徴収 切替額(円)
	氏 名	生 年 月 日					
	____ 月分から 特別徴収を 希望します。	T・S・H . . .					
	T・S・H . . .	T . . .	〒				
給与計算締切日 毎月 日		T . . .	〒				
備 考							

- (注) ○ 誤納を避けるため、できれば普通徴収の納税通知書または領収書のコピーを必ず添付してください。  
○ 税額の通知は、申請書が届いた月の翌月中旬以降に送付いたします。

## 特別徴収義務者の所在地・名称等変更届出書

◎ 変更があった場合はすみやかに提出してください。

平成 年 月 日  市町村長様	給 与 支 払 者  (特別徴収義務者)	所在地		指定番号		
		名 称		連絡者の 係・氏名 並びに 電話番号	係	
		代表者の 職 氏 名	印		氏名	
				電話		

	変 更 前	変 更 後
フリガナ		
所 在 地	〒	〒
フリガナ		
方 書		
フリガナ		
名 称		
電 話	(      )      -	(      )      -
		変更月日 平成 年 月 日

◎ お願い 所在地・方書・名称には誤読を避けるため必ずフリガナを振ってください。